

九州運輸局メールマガジン 平成 21 年 10 月 9 日 第 52 号（発行日：毎週金曜日）  
～九州の明日を拓く運輸と観光～  
九州運輸局 H P アドレス <http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

九州運輸局メールマガジンのご利用ありがとうございます。  
前号から始めました九州運輸局幹部による【リレーコラム】、今号は九州運輸局次長 澤山健一です。

#### 目次

- 1．九州運輸局ホームページアップ情報（10月2日～10月8日掲載分）
  - トピックス
  - プレス発表
  - お知らせ
  - 入札・契約情報
  - 行政処分状況
  - バス・タクシー・トラック
- 2．現場レポート
  - 『観光カリスマ塾』大分県別府市で開催！！
- 3．九州運輸局セミナー
  - 情報公開制度
- 4．リレーコラム
- 5．編集長だより

#### 【九州運輸局ホームページアップ情報】（10月2日～10月8日掲載分）

##### プレス発表

##### 《交通環境》

- ・「バリアフリー in あまみ」の開催について（10月6日発表）

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press091006.pdf>

- ・「省エネ促進フォーラム 2009 in 福岡」の開催

～人と地球にやさしい運輸を目指して～（10月7日発表）

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press091007.pdf>

##### 《鉄道》

- ・第8回「日本鉄道賞」の受賞者の決定について

～北九州市の「休止された貨物線を活用した観光トロッコ列車の運行」が廃線文化観光賞を受賞！（10月7日発表）

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press091007\\_2.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press091007_2.pdf)

##### お知らせ

- ・平成 21 年度第 2 回運行管理者試験のご案内

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001\\_021/file001.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_021/file001.pdf)

##### 入札・契約情報

- ・企画競争実施公示

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU\\_KOUJI](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI)

- ・企画競争実施結果の公表について

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/kikaku\\_kekka/091001.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/kikaku_kekka/091001.pdf)

- ・物品・役務入札公示

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN\\_CHOTATSU](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU)

行政処分状況

・自動車運送事業者に対する行政処分等の基準（9月30日付け一部改正分）  
<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/kijun/list.htm>

バス・タクシー・トラック

・バス事業関係公示等（9月29日付一部改正分）  
[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/jidousya\\_k/file03\\_4.htm](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/jidousya_k/file03_4.htm)

・タクシー事業関係公示等（9月29日付一部改正・制定分）  
[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/jidousya\\_k/file13\\_4.htm](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/jidousya_k/file13_4.htm)

## 【現場レポート】

～『観光カリスマ塾』大分県別府市で開催！！～

『観光カリスマ塾』は、地域のリーダーとして観光地づくりに成功し、国から選定された「観光カリスマ」を塾長に迎え、成功のノウハウ伝授、観光資源の視察体験、塾生によるワークショップなどのメニューで次代の観光まちづくりのリーダーを育成するために、毎年開催しています。今回は、「大型温泉地再生のカリスマ」鶴田浩一郎氏を塾長にお迎えし、「なぜ、オンパクは地域を変えられるのか？～熱論！オンパク仕掛人～」をメインテーマに10月5日（月）～6日（火）に大分県別府市で開催しました。

ところで、皆さん「オンパク」ってご存じですか？「オンパク」は、正式には“別府八湯温泉泊覧会”といえます。これは「温泉」「まち歩き」「食」「健康と美」などの様々な体験型プログラムを通じて、別府の人・場所の魅力を体験するイベントです。今では全国10箇所以上の各地でこの「オンパク」方式を取り入れて地域の活性化や、まちづくりに取り組んでいます。

今年は、九州各地はもとより遠くは東京都、山梨県や香川県から総勢25名の塾生が集まりました。開講式の後、地域資源の体験として「竹瓦かいわい路地裏散策」に出かけました。別府の路地裏に残る日本最古の木造アーケードなどの地域資源を体験する散策です。

続いて、塾長の「オンパク型手法による地域資源の活用と人材育成」と題した講義、その後塾長はじめ、甲斐Yokoso! Japan大使ほか5名の別府まちづくり系NPO法人代表などを交えた交流会を開催し、初日を終了しました。

2日目は明礬温泉の湯の花製造見学、甲斐Yokoso! Japan大使にご案内いただいたの鉄輪湯けむり散策、別府の「食」地獄蒸しを体験しました。午後は、歴史的建造物「富士屋ギャラリー」にて、オンパクスタッフのリードで、塾生に我々職員も加わったのワークショップを行いました。5つの班に分かれてのワークショップは、「富士屋ギャラリーを使っのプログラム商品企画」がテーマで、最優秀班のプログラムは来年のオンパクで商品化が保証されるとあって、短時間でしたが塾生も私たちも真剣に楽しく取り組みました。閉講式では、鶴田塾長から塾生に修了証書を交付して、全行程を終了しました。

塾を終えての塾生の感想は「カリスマの講義をもっと聴きたかった」「オンパクの手法を是非取り入れたい」など、参加された皆様にとって、有意義な時間となったようです。詳しい内容については、まもなく、九州運輸局HPに掲載する予定です。

（企画観光部観光地域振興課）

## 【九州運輸局セミナー】

### ～情報公開制度～

平成13年4月に施行されました「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」は、国民に対し政府の説明責任を全うする観点から、行政機関及び独立行政法人等（すべての独立行政法人及び政府の一部を構成するとみられる特殊法人・認可法人）が保有する文書についての開示請求権等を定めており、国民に開かれた行政の実現を図るために重要な法律です。

この法律は、行政機関の保有する全ての行政文書を対象として、誰でもその開示を請求することができる権利を定めています。この開示請求権を手段として、政府が国民に対して持つアカウンタビリティ（説明責務）を全うすることと、行政の在り方を最終的に決定するのは国民であることを明確にして、民主的な行政の推進に資することを目的にしています。

また、平成20年度の行政機関における開示請求受付件数は、国土交通省全体で約8,900件(対前年10.3%増)、九州運輸局では129件(対前年17.2%増)と年々増加してきています。

開示請求は、

開示請求できる人は、企業、団体、個人を問わずどなたでも請求できます。

開示請求できる文書は、行政文書（職員が職務上作成・取得した文書、図面、電磁的記録で、職員が組織的に用いるものとして、行政機関が保有しているものが対象となります。ただし、書籍等の市販物などは開示請求の対象になっていませんのでご留意願います。

開示請求がなされても、特定の個人を識別できる情報や法人の正当な利益を害する情報などは不開示情報として開示できません。

その他詳しい法制度の概要等については、次のURLからご覧ください。

情報公開制度 <http://www.mlit.go.jp/appli/file000009.html>

個人情報保護 <http://www.mlit.go.jp/report/file000018.html>

（総務部総務課）

## 【リレーコラム】

### ～観月の宴～

仲秋の名月の翌日（10月4日）に舞鶴公園で行われた「福岡城 観月の宴」に出かけてみた。小職に風流のたしなみはないが歴史ある博多においてどのような催しが行われるのか大変興味があり参加したものである。NPO法人鴻臚館・福岡城跡歴史・観光・市民の会、読売新聞西部本社、ビジターズ・インダストリー推進協議会の共催で、多彩な催しへの出演者は全てボランティアということであった。

宴（うたげ）は月を迎える太鼓に始まり、黒田藩伝古武道と続き、一般公募されたかぐや姫が十二単の姿で紹介された。月の出の時刻を迎え、古代からの月を讃える儀式「五供の儀」が十二単のかぐや姫や振り袖姿のお嬢さん方によって尺八の音色の流れる中、華やかに繰り広げられた。その後、菊酒大杯巡盃（菊の花を浮かべた大杯を廻し飲みし、無病息災、長寿を祈る）が行われ、日舞や三味線の演奏へと続いた。そして、奇しくも三味線に合わせて「九州炭坑節」を歌っている最中に舞台後方の福岡城跡の木立の中から仲秋の名月が顔をのぞかせた。何という演出・タイミングであろうか。

9時近くまで催しは続けられたが、三味線あり歌あり踊りありと多彩で時間の経つのも忘れた。さすが「芸どころ」博多の面目躍如といったところであり、参加者のレベルの高さに感心した。その中で興味深かったのは子供たちによる「博多にわか」であった。ダジャレのような言葉遊びであるが博多弁でとつと

つと語るところがおもしろく思わず爆笑した。地元の人に聞けば、お祭り等で「博多にわか」はよくやられるそうで、タモリも子供の頃からこれで鍛えられたのではないかと独り合点した。

また、博多古謡がごりょんさんを中心とした博多那能津会により演奏され、川上音二郎の「オッペケペー」も復活し、博多町人文化の奥深さを垣間見た気がした。

会場となった舞鶴公園の近くには鴻臚館の遺跡があり、千年以上前に鴻臚館を訪れた外交使節団や福岡城の黒田藩士もこの月を愛でたのかと思うと、この地の歴史の深さを感じざるを得ない。月をゆっくりと鑑賞することもなくなった昨今であるが、心の豊かさを取り戻すためにも一年に一度は観月の宴があっても良いのではないかとしみじみと感じながら城跡を後にした。  
(九州運輸局次長 澤山健一)

「ごりょんさん」とは商家の奥さんに対する敬称で、御寮人(ごりょうにん)という言葉が変化したもの。

#### 【編集長だより】

非常に勢力の強い台風18号は7日九州の南側をかすめるように四国、本州方面へと通過していきました。直接九州には上陸しなかったものの鹿児島県や宮崎県の一部を風速25メートル以上の暴風圏に巻き込んで、各地で建物の損壊や停電などの被害をもたらしましたが、皆様の地域ではいかがでしたか。10月に台風が上陸することは大変珍しく過去には昭和62年以来ということです。災害への対策は事前に備えることが大事であり、あわてて行くとかえって危険を伴うおそれがあるので注意が必要です。

さて、国土交通省では所管する業務を広く広報することにより、理解と関心を深めていただくために「海の日」、「バスの日」、「トラックの日」、「タクシーの日」、「鉄道の日」等の記念日を設けています。その中でも明治5年(1872年)に新橋・横浜間に最初の鉄道が開通したことを記念して、10月14日を「鉄道の日」と定めています。また、10月を「九州・レイルマンス」と呼称し「百年レイル観光フェスタ」や「九州の鉄道パネル展」等多彩な行事を実施しています。まだ間に合うイベントも数多く予定していますので、近くの方は子供さんでも連れてでかけてみたらいかがでしょうか。

詳しくは次のURLからご覧ください。

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press090929\\_2.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press090929_2.pdf)

皆様からのご意見・ご要望等を募集しています。下記のメール又はファックスからお気軽にお寄せください。

九州運輸局メールマガジン編集長(九州運輸局総務部広報対策官)

森 益隆(もり ますたか)

mail : mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192

バックナンバーは、次のURLに掲載しています。

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/top.html](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html)